

鴨川市教育委員会10月定例会会議録

1 日 時 平成25年10月23日(水) 開会 午後3時00分
閉会 午後4時30分

2 場 所 鴨川市文化財センター

3 出席委員 (1) 根本新太郎 (2) 村上 修平 (3) 佐久間秀子
(4) 佐々木久之 (5) 野田 純

4 出席職員 (1) 蒔苗 茂 (2) 前田恵美子 (3) 黒野 雅典
(4) 原 一郎 (5) 金高 節

5 委員報告

- ・佐々木委員から、9月25日に千葉県市町村教育委員会連絡協議会に出席したこと、絆づくりと活力あるコミュニティーの形成をテーマにパネルディスカッションがあり、地域が希薄化している現状の中で学校教育の中でできることは限界があること、やはり地域コミュニティーづくりが必要なこと、課題として、統合した後の残された学校施設の活用や学校に足を運ぶ機会が少なくなる中で新たなコミュニティーをどうするか、特色ある地域をどのように生かすか等があること、鴨川市も統合により空き施設が増えていく中、今後どのようにしていくか同様な課題があること、また、いじめ防止の取り組みや対応という分科会に参加したこと、皆さん非常に関心があり他の分科会に比べ参加者が多かったこと、いじめと称して軽くぶたれたり、仲間はずれや集団による無視の占める割合が多いこと、いじめも昔と今ではとらえ方に違いがあって認知するのが難しいこと、いじめと遊びの違いが明確でないこと、10月18日に鴨川中学校の学校訪問があったこと、昨年と比べて生徒に落ち着きが出てきたこと、学校経営が上手くいっている成果であること、今の3年生から統合中学校になって入学した生徒のため、学校の派閥感がなくなっていることも要因になっているのではと思うこと、等の報告がなされた。
- ・佐久間委員から、千葉県市町村教育委員会連絡協議会でキャリア教育の分科会に参加したこと、他市と比較すると本市が非常によい取り組みをしていると感じたこと、学校を参観して生徒に聞いてみた感想から本市の実践の素晴らしさを実感したこと、鴨川中学校の市教委訪問では素晴らしい校舎であることを改めて感じたこと、生徒の活躍から鴨川中学校の充実期に入った予感があること、朝の経営説明の中で職員の退勤時間が午前0時を回ってしまうという話があったが、打ち合わせや教材研究に時間を費やしているだろうと思うこと、先生方の頑張りに感謝したいこと、先日の

県音楽教育研究大会を見に行きたかったこと、各階にある広場が有効に活用されていたと聞いたこと、ただ、天気がよかったのに校庭側の照明が点いていたり、窓を締め切っていたり、節電や窓の開閉をしっかりと心がけてほしいこと、等の報告がなされた。

- ・村上委員から、鴨川中学校では短い時間で授業参観したが、どのクラスも非常に落ち着いていたこと、電子黒板やプロジェクターを使って授業をしていたこと、教材も大変充実していたこと、他の学校もこのように教材が充実しているのか、懸念することは先生方の退勤が非常に遅く、先生方の心身の健康が心配になったこと、限度を超えた超過勤務は解消するよう努力してほしいこと、先週台風26号が来て伊豆大島に甚大な被害が及んだこと、どこかの街で小学生が海を見に行き流されて痛ましい事故が発生したこと、臨時休校のときは安全な過ごし方についてきちんと指導してほしいこと、鴨川市ではそのような事故が絶対にならないように生徒指導をしてほしい、等の報告がなされた。
- ・根本委員から、9月25日に千葉県市町村教育委員会連絡協議会に出席したこと、全体会では絆とコミュニティーのテーマに、子どものいない地域では地域住民みんな子どもを見守っていく取組事例があったこと、分科会では小学生の英語教育に参加したこと、まとまった結論が出たわけではないが、タイ国にいた女性の委員がどこの言葉で考えるかが大事であり、母国語をしっかりとっておく必要があると述べていたこと、成田の委員から英語やってから外国人を見ても臆しないようになった意見があったこと、酒々井町の委員からは、3歳児から英語遊びをやっていること、外国人や塾の講師が先生になっていること、それぞれの体験に基づいた話を活発にされ、時間が足りなくて県の担当者が制する場面もあったこと、外国語は英語だけかという質問があり、金本教育委員長から全国では2箇所あるが、ニーズがないと夢中にならないのも事実であるとの説明があったこと、27日に市議会が閉会したこと、鴨川中学校の訪問では、活気があるなど感じたこと、ただ、先生方の勤務時間がすごく長いこと、退勤時刻が午前0時を回った日が10回以上あったことから改善が必要なこと、時間が長いと能率が落ちるのでは、メリハリつけた仕事をやるのが大事であり、あまり負担にならないようにしてほしい、等の報告がなされた。

6 教育長報告

野田教育長から、9月20日に江見地区の統合整備検討委員会があり、統合小学校と幼保施設の設計が大体まとまったこと、9月23日に長狭高校文化ホールで家庭教育講演会があり、オーシャンズ若潮明社と教育委員会が共催で加藤登紀子さんの講演会を催したこと、24日に天津小学校と幼稚園が天津小体育館で幼稚園児と小学生の仲

良くしようねという集会が行われたこと、28日に太海土曜スクールが開校し、市内5地区目の土曜スクールが立ち上がったこと、10月3日から市長はじめ視察団がマニトワック市を訪問し10日に全員無事に帰ってきたこと、5日に天津のダンスフェスタが鴨川グランドホテルであったこと、曾呂出身で現在川崎市にお住まいの鈴木高太郎さんが子どもたちの教育のために役立ててほしいと市に100万円の寄付をされたこと、11日に千葉県音楽教育研究大会があり大変素晴らしい大会であったこと、今までの大会では一箇所の会場で行った例がないこと、安房地区の各学校から児童生徒が集まり盛大に行われたこと、これも広い校舎と敷地を有している鴨川中学校だからできたと参観者が感動していたこと、17日と18日に井藤主任指導主事と一緒に名古屋に出向き、幼小中の連携という分科会で発表してきたこと、皆さん非常に関心が高いテーマでもありたくさんの質問をいただいたこと、北海道や埼玉県の教育長からぜひ視察をしたいとの申し出を受けたこと、20日には早稲田大学との交流事業でエジプトを学ぶという講演が早稲田大学馬場助教授を講師に開催されたこと、台風のことでは16日に臨時休業にしたこと、避難する市民のために徹夜で対応したこと、鴨川市としては早めの対応を取ったこと、文化体育館もあと1メートルで冠水するぐらいの雨が降ったこと、等の報告がなされた。

- ・根本委員長から、衛生センターも大変だったのではとの質問があり、黒野課長から、昔からすぐ冠水する場所であり、今回駐車場の冠水だけで済んだのは非常に幸運だったとの説明があった。
- ・その他の質疑がなく、全員の了承が得られた。

7 議 事

(1) 議案第1号 「鴨川市招致外国青年就業規則の一部を改正する規則の制定について」

- ・前田学校教育課長から、「鴨川市招致外国青年就業規則の一部を改正する規則の制定」について、資料をもとに説明がなされた。
- ・一切の質疑がなく、全員の了承が得られた。

(2) 議案第2号 「教育機関（旧大山公民館）の敷地等の変更について」

- ・黒野生涯学習課長から、「教育機関（旧大山公民館）の敷地等の変更」について、資料をもとに説明がなされた。

- ・ 一切の質疑がなく、全員の了承が得られた。

(3) 議案第3号 「鴨川市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

- ・ 原スポーツ振興課長から、「鴨川市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定」について、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 村上委員から、宮庭球場を地権者に返して江見統合小学校の駐車場にするということかとの質問があり、野田教育長より、いったん社会体育施設から除外しないと学校教育施設に用途変更できないための手続き上のことであるとの説明がなされた。
- ・ その他の質疑がなく、全員の了承が得られた。

(4) 議案第4号 「鴨川市教育委員会委員の辞職の同意について」

- ・ 前田学校教育課長から、「鴨川市教育委員会委員の辞職の同意」について、資料をもとに説明がなされた。
- ・ 一切の質疑がなく、全員の了承が得られた。

8 その他

- (1) 「11月の教育委員会行事予定」について、資料をもとに各課課長から説明がなされた。
- (2) 原スポーツ振興課長から、11月教育委員会研修会について説明がなされた。
- (3) 蒔苗教育次長から、公開研究会や研修会の出欠について確認がなされた。

根本委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成25年11月20日

鳴川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

教育次長

会議録作成者 蒔 苗 茂